

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	瑞浪市立瑞浪中学校		
実 施 期 間	平成25年10月17日(木)～11月16日(土)		
実 施 概 要	①2年生生き方講話(10/17)、職場体験学習(11/14・15) ②PTA資源回収(10/27) ③生徒会 朝の挨拶運動(11/2～) ④PTA授業参観・オープンスクール お弁当の日(生徒が自分のお弁当をつくる)(11/16)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	323人	計 354人
	地域関係者	31人	
実 施 状 況	①2年生生き方講話(10/17)、職場体験学習(11/14・15) ・講話 「地域に生きる」 講師 瑞浪市ロータリークラブ 加藤安司氏 自分の経験をもとに実技を交えて、働く意義を中学生にわかりやすく話された。自分の住んでいる地元を大切にする気持ちから、新しい事業(老人福祉関係)に着手しようとしている今の心境についても話された。 ・2年生が地域の方をお迎えして講話を聞き、働く意味を中心に生き方について学び、11月14日から2日間、約70事業所に分かれ、実際に職場体験を行った。 ②PTA資源回収(10/27) ・PTAの資源回収を、保護者と生徒の分団会が共同で取り組む。生徒全員参加で、3年生の代表者は全体の集積場所で積み込みを行う。生徒がいない地域は地域の方が自分たちで回収しPTAに協力して下さっている。 ③生徒会 朝の挨拶運動(11/2～) ・生徒会は毎朝校門に立ち、挨拶運動を行っている。また、2ヶ月に一度、地域の青パト(地域の見回りボランティア団体)、地元高校(中京高校・瑞浪高校)の生徒会PTAと合同で、登校道路に分かれ挨拶運動を行っている。 ④PTA授業参観・オープンスクール地域参観・お弁当の日(生徒が自分のお弁当をつくる)(11/16) ・「オープンスクール」を設定し、保護者に限らず地域の方等に学校開放を行った。土曜日に設定し地域の方々が参観しやすいようにした。 ・土曜日の給食のない日の授業参観に合わせて、生徒が自分で自分のお弁当をつくる「お弁当の日」を設けた(4年目)。お弁当づくりを通して、「食」に対する関心を高めたり、作りあげた達成感が生徒自身の自信となり自立へとつながったりする効果を求めた。		
成果及び課題	○資源回収では地域の協力や生徒を見守る姿に支えられ、多くの回収ができた。地域の方々の姿に対して感謝の気持ちをもつ生徒が増えてきた。 ○弁当の日では、家族のコミュニケーションが増えたり、自立しつつある我が子の姿を再認識する保護者が増えたりと大きな手応えを感じた。 △地域の学校に対する関心は高く、自治会の回覧板や市の広報などを活用し、学校の情報を積極的に発信すべきと感じた。		